

原作/馬場のぼる (こぐま社刊)

# 11ぴきのねこ

おみの目の前にやってくる

11ぴきのだいぼうけん!



原作発刊から55年... **新しい11ぴきのねこの世界**

2022/ **9/17** **土**

開演 **18:00**  
開場17:30 終演19:00

**山口県教育会館ホール**

〒753-0072 山口市大手町2番18号 TEL 083-922-5766

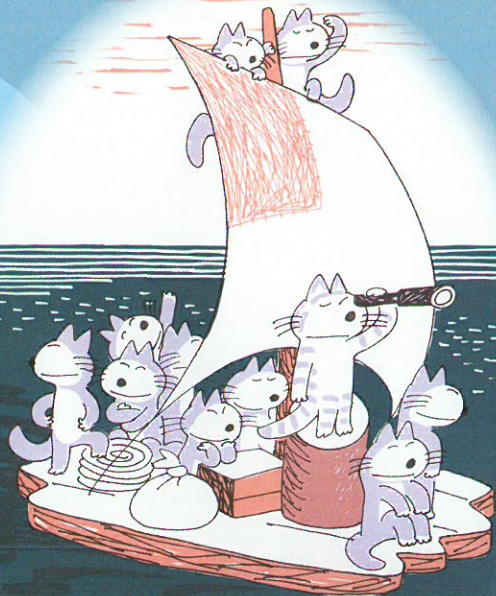
**料金** 全席自由 3才以上有料 一般3,200円 当日3,700円 親子ペア5,500円 当日6,000円 こどもステーション山口会員=会員券配布

(主催) 認定NPO法人こどもステーション山口 (後援) 山口市教育委員会



こどもステーション山口  
低学年コース舞台鑑賞会





©馬場のぼる／こくま社

とらね<sup>たいしょう</sup>こ大将と10ぴきののらねこたち。

「あ〜腹<sup>はら</sup>へったな〜」

11ぴきはいつもおなかがペコペコ。

けれど、見つけた魚は小さくて、いつも分け合いっこ。

これじゃ、お腹<sup>なか</sup>いっぱいにはなりません。

「足り<sup>た</sup>な〜い」「大きな魚がたべた〜い」

そこで11ぴきのねこは、はるか遠い湖<sup>みずうみ</sup>までやってきます。

そこには“怪物<sup>かいぶつ</sup>みたいに大きな魚”がいると言うのです。

11ぴきのねこは、いかだを作り、帆<sup>ほ</sup>を張り、

なわも積<sup>つ</sup>んでいざ出発!

さあ、どんな魚が出てくるでしょう?!

原作／馬場のぼる(こくま社刊)

# 11ぴきのねこ

9月17日(土) 18:00開演 山口県教育会館ホール

わがままでいたずら好きでくいしんぼう。

ぜんぜんおりこうさんじゃないのに

ずーっとみんなの人気もの、11ぴきのねこたち!

今回のお話は「11ぴきのねこ」シリーズの第1作目。

人形劇団クラルテのねこたち、どんな冒険をするのかな?!

おたのしみに〜 ニャゴ!

※人形劇団クラルテは創立から70年を超える大阪の劇団です。  
山口でも今までたくさんの公演があり、さまざまな作品を楽しんできました。  
2016年の「火の鳥」のダイナミックな舞台はみんなの記憶に鮮明です。



脚色: 東口次登

演出: 奥洞昇

美術: 西島加寿子

音楽: 茨木新平

マジック監修: 太田ひろし

舞台監督: 日高拍

制作: 隅田芳郎・中山美津子

写真: 田嶋 哲

宣伝デザイン: 山口良太

**チケット料金** 全席自由 3才以上有料  
一般3,200円 当日3,700円 親子ペア5,500円 当日6,000円  
こどもステーション山口会員=会員券配布

**チケット発売日** 8月1日(月) 10:00~

**チケット窓口** こどもステーション山口事務局・山口県教育会館・山口情報芸術センター・  
山口市民会館・CS赤れんが・山口井筒屋・サンパークあじす・アスピラート

**問い合わせ** こどもステーション山口事務局  
OPEN = 月~金曜日 10:00-17:00

TEL083-925-1486

馬場のぼる 原作  
絵本「11ぴきのねこ」シリーズ

	(発行年)
11ぴきのねこ	1967年
11ぴきのねことあほうどり	1972年
11ぴきのねことぶた	1976年
★11ぴきのねこふくろのなか	1982年
11ぴきのねことへんなねこ	1989年
※11ぴきのねこマラソン大会	1992年
★11ぴきのねこどろんこ	1996年

※印以外はすべてクラルテの人形劇になりました。  
★は過去に山口でも公演があった作品です。



認定NPO法人こどもステーション山口

〒753-0047 山口市道場門前2-4-20 国近ビル2F  
co26station@yahoo.co.jp https://kodomo-st.org



こどもステーション山口では、家庭や学校ではなかなかできない体験や出会いをおして“こころのあそび”を育てます。そして舞台鑑賞やプレーパーク、中高生リーダーによる遊びの会など、異年齢で活動できる場をひろげています。みなさんもいっしょに楽しみませんか?

入会・問い合わせは、こどもステーション山口事務局まで、お気軽にどうぞ。



新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用や手指消毒をお願いします。詳しくはこどもステーション山口HPをご確認ください。